

2019年度（令和元年度）

## 事業報告・決算書

一般財団法人備後地域地場産業振興センター

〒721-0974 広島県福山市東深津町三丁目2番13号

TEL084-924-4510・FAX084-924-4665

# 2019年度（令和元年度）事業報告

## I 事業

### 1 福山市ものづくり交流館指定管理事業（福山市からの指定管理事業）

福山市ものづくり交流館は、ものづくりを通じて、ものづくり活動等の振興及び市民交流を促進することを目的に設置され、2014年（平成26年）7月より当センターが指定管理事業を受託し運営を行っている。

当交流館の管理にあたっては、市民・団体・企業等が、会議や事業活動の発表、展示会に利用できるコンベンション機能や創業支援のほか、多様な世代向けのものづくり講座等を通じて、ものづくりへの理解と情報発信を行う場としている。

また、福山地域のものづくり企業を支援するとともに、駅前の集客施設という立地条件を活かし、市民が交流しやすく、大学や企業とも連携しやすい施設、さらには、まちづくりに関する市民等の活動拠点として、活用されるよう努めている。

#### (1) ものづくり工房の利用

ものづくり工房には、工房・工作機械室や講義室があり、「企業等がものづくり体験を市民へ提供する場」「市民が自らものづくりを楽しむ場」として、無料で利用いただいた。

利用件数 105件 1,906人

#### (2) ものづくり企業支援事業

榮久庵憲司さんのデザイン実績を学び、誰でも気軽に参加できる「でざいん談話室」及び「イーデザイン自在塾」を主催の中つ国グローバルデザイン振興協会と共催で取り組み、GKデザイン総研広島の支援もいただき、参加者のものづくりとデザインの関心を高めた。

#### ア 第1回でざいん談話室

—わらび+ものコレ展示会 福山&パリレポートとクラウドファンディング活用  
の商品開発について—

- (ア) 開催日 2019年（平成31年）4月21日（日）
- (イ) 講師 LLP和楽美 廣中 文美  
(有)アルファ企画 代表取締役 廣中 登志治
- (ウ) 参加者 20人

#### イ 第2回でざいん談話室

—I-NetTV福山放送拠点をデザインして情報発信拠点をつくると面白い  
ことになる—

- (ア) 開催日 2019年（令和元年）5月25日（土）
- (イ) 講師 インターネットTVあーてれ 徳永 明彦
- (ウ) 参加者 13人

#### ウ 第3回でざいん談話室

—国際交流デザインを話す—

- (ア) 開催日 2019年（令和元年）6月15日（土）
- (イ) 講師 ホワイトロータス(株) 代表取締役 新宅 智代
- (ウ) 参加者 22人

- エ 第4回でざいん談話室  
—健康生活をデザインする—  
(ア) 開催日 2019年(令和元年)7月20日(土)  
(イ) 講師 はまもと内科クリニック 院長 濱本 博美  
(ウ) 参加者 20人
- オ 第5回でざいん談話室  
—デザインは自然の中にある—  
(ア) 開催日 2019年(令和元年)8月17日(土)  
(イ) 講師 (有)アルデバラン 取締役 中村 富美  
(ウ) 参加者 16人
- カ 第6回でざいん談話室  
—榮久庵先生の思いをデザインする—  
(ア) 開催日 2019年(令和元年)9月21日(土)  
(イ) 講師 中つ国グローバルデザイン振興協会 久良 俊道  
(株)GKデザイン総研広島 取締役社長 弥中 敏和  
(ウ) 参加者 22人
- キ 第7回でざいん談話室  
—福山地方デザイン運動の革新と挫折—  
(ア) 開催日 2019年(令和元年)10月19日(土)  
(イ) 講師 福山大学経済学部 教授 張 楓  
(ウ) 参加者 24人
- ク 第8回でざいん談話室  
—榮久庵憲司著「地方都市と文化」第1回朗読会—  
(ア) 開催日 2019年(令和元年)11月20日(水)  
(イ) 講師 朗読サークル葡萄の会 主宰 藤井 康治  
(ウ) 参加者 16人
- ケ 第9回でざいん談話室  
—榮久庵憲司著「地方都市と文化」第2回朗読会—  
(ア) 開催日 2019年(令和元年)12月21日(土)  
(イ) 講師 朗読サークル葡萄の会 主宰 藤井 康治  
(ウ) 参加者 18人
- コ 第10回でざいん談話室  
—榮久庵憲司著「地方都市と文化」第3回朗読会—  
(ア) 開催日 2020年(令和2年)1月18日(土)  
(イ) 講師 朗読サークル葡萄の会 主宰 藤井 康治  
(ウ) 参加者 16人
- サ 第1回イーデザイン自在塾  
—どうなるこれからのデザイン&ブランド戦略・文化戦略—  
(ア) 開催日 2020年(令和2年)2月3日(土)

- (イ) 講師 PASOグループ代表 中西 元男  
 (ウ) 参加者 83人

シ 第11回でざいん談話室

—邦楽のまち福山を話そう—

- (ア) 開催日 2020年(令和2年)2月15日(土)  
 (イ) 演者 黒田 月水  
 (ウ) 参加者 18人

(3) ものづくり市民啓発事業

多くの市民にもものづくりの楽しさを体験し学んでいただくために、募集したもののづくり講師等による講座を開催した。

ア ものづくり工房講座

講座内容	講師	回数	延参加数
樹脂粘土でミニチュア	出原芳恵	7	47
ポーセラーツ・ポーセリンアート	浦邊加代子	6	35
紙すき体験	エコローズ企画	2	15
布ぞうり	〃	9	67
包丁研ぎ講座	〃	10	85
布手芸・竹炭アート	掛谷キクエ	9	83
木製ビー玉転がし	河合末子	1	6
筆文字アート	川上翠仙	2	11
組み木人形・銘木木工	木楽会	24	273
籐手芸・壁飾り	桑田眞江	5	41
レザークラフト	小坂美順	2	12
筆遊び	坂井朋美	3	19
手芸	坂本幸子	2	28
タイルクラフト	佐藤智美	2	10
プラントアート	鈴木まとも	3	19
筆文字アート	高田優子	1	9
消しゴムはんこ	高橋理佳	6	61
染物絵付け	竹岡規行	6	47
DIY	DIY FACTORY Unmago.	2	13
苔盆景・寄せ植え・しめ縄リース	西平満枝	7	76
親子陶芸	花崎薪伍	7	89
ステンドグラス	馬場榮美	6	49
アロマ・ハーバリウム	林内亜実	5	51
福山ばらグッズ大学	ばらグッズふくやまフレンズ	12	119
タイルクラフト・お花の缶詰	藤岡悦子	5	28
ペーパークイリング	藤原潤子	5	29
木工講座	槇原正憲	7	44
アロマ	黛三枝子	4	37

ひねろー陶芸	三島博	8	98
パッチワーク	三宅慶子	10	151
ハーバリウム・アロマ	虫明房枝	7	45
ほのぼの陶芸教室	やましたあきこ	10	169
自然木で作るアクセサリ ー・カトラリー	山脇隆	3	19
木工	渡部誠五	4	26
こどもコマ大戦	(株)キャステム	2	10
計		204	1,921

### イ 3Dプリント講座

今後3Dプリンターの活用機会が増えることを見据えて、企業やプロデザイナーだけでなく、子どもを含めた一般市民も体験できる「入門的講座」を開催した。

講座内容	講師	回数	延参加数
3Dプリント講座	BSB・3D研究会	12	79

### ウ 企業等との連携事業

内容	連携先	開催日	延参加数
GAIA EXPO 2019	NPO 法人ひとまちスタジオ	5/5	101
ワザワングランプリ in リム	WAZA-One GP 実行委員会	7/21	260
計			361

### エ 「夏休みものづくりフェスタ」の開催

福山市ものづくり交流館登録のものづくり講師による、楽しさあふれる体験イベントを夏休み期間に開催し、多くの子どもものづくりへの興味と関心を高めた。

- (ア) 開催日 2019年(令和元年)8月3日(土)・4日(日)
- (イ) 場所 市民ギャラリーA・B, 工房, 工作機械室, 講義室,  
セミナールームA・B・C, 市民交流ひろば
- (ウ) 講師数 34講師・団体
- (エ) 来場者 5,000人

### (4) ものづくりギャラリーの展示運営

ものづくりギャラリーには常設展示と企画展示のコーナーがあり、伝統のものづくり産業と市を代表する先端のものづくり産業を展示紹介し、当地域のものづくりの周知と啓発を図った。

- ア 常設展示 福山琴, 備後畳表, 松永下駄, 備後緋, 鞆保命酒
- イ 企画展示 企画展示の入れ替え  
9月30日まで  
(株)石井表記, (株)自重堂, マナック(株),  
(有)光陽機械製作所  
10月1日から  
(株)サンエス, (株)シーケイエス・チューキ,  
(有)中村金欄工場, 早川ゴム(株)

(5) 福山市にゆかりのある工業デザイナー「榮久庵憲司」の作品展示

榮久庵憲司さんのデザイン実績と福山市とのゆかりなどを紹介する展示コーナーを設け、見学者にもものづくりとデザインへの興味を深めていただいた。

(6) 会場の使用許可

福山市ものづくり交流館への集客とリムふくやま全体の賑わいを創出することを目的とし、市民ギャラリー、セミナールーム、ミーティングルーム、スタジオ（9階）の使用許可を行った。〔会場使用状況 別紙1〕

(7) インキュベーションルームの入居者の継続使用許可

福山市内で新たに創業をしようとするものを支援するためのインキュベーションルーム4室があり、2者の継続使用を許可し、空き室となった2室の入居募集を行い、1者の入居を許可した。

(8) 交流館の周知，利用促進

ア 特別企画

ダンスステージ

交流館利用のダンスグループの発表の場として、じばさんフェア2019併催行事「ダンスステージ」を開催した。

開催日 2019年（令和元年）11月16日（土）・17日（日）

場所 リム7階 市民交流広場

出演者 12団体 121人

イ リーフレットの配布

ウ 福山市広報，ホームページ，フェイスブック，新聞，ラジオ等による情報発信

## 2 地場産品PR事業

備後地域の地場産品及び新作商品等を一堂に展示し、消費者の認識を深めるとともに、生産者と関係業界及び異業種や消費者とが直接ふれあう場を提供することで、産地製品の一層の普及拡大に努めた。

また、当地域企業が地場産品などを大都市圏の展示会で、広く国内外に紹介する際の出展支援を行った。

(1) じばさんフェア2019「一再発見！びんごのものづくりー」

ア 開催日 2019年（令和元年）11月16日（土）・17日（日）

イ 場所 福山市ものづくり交流館

ウ 出展者 66社・団体

エ 来場者 4,500人

(2) 「Premium Textile JAPAN 2020 Autumn/Winter」への出展

東京で開催される繊維素材の見本市への出展手続きを支援した。

ア 会期 2019年（令和元年）11月19日（火）・20日（水）

イ 場所 東京国際フォーラム

ウ 出展者 篠原テキスタイル(株)，山陽染工(株)

エ 来場者 16,811人

(3) 「備後ふくやま伝統産業展」（共催：備後ふくやま伝統産業展実行委員会）

- ア 開催日 2020（令和2年）2月8日（土）・9日（日）
- イ 場所 福山市ものづくり交流館
- ウ 出展者 福山邦楽器製造業（協）・広島県はきもの（協）・  
広島県蘭業協会・備後緋（協）・鞆保命酒（協）
- エ 来場者 2,400人
- オ 同時開催 「ものづくり COLLECTION with WARABI」

### 3 産業活性化推進事業

専門家や大学の研究者の支援を得て、地域内企業との意見交換、情報交換、技術交換の場の設定、さらには産学官による企業の基盤技術の強化や新製品の研究開発にも取組み、地域産業の活性化を推進した。（びんご産業支援コーディネーター派遣事業、ビジネス交流会：福山未来、福山物産協会等）

#### (1) 繊維研修会（共催：広島県アパレル工業組合）

- ア 開催日 2019年（令和元年）9月9日（月）
- イ 場所 広島県アパレル工業組合
- ウ 演題 「繊維基礎講座」
- エ 講師 一般社団法人 日本繊維技術士センター（JTCC）  
理事 松原 富夫  
理事長 嶋田 幸二郎  
評議員 上田 良行
- オ 参加者 39人

#### (2) 繊維研修会（共催：広島県アパレル工業組合）

- ア 開催日 2019年（令和元年）10月7日（月）
- イ 場所 広島県アパレル工業組合
- ウ 演題 「ファッション・カラーセミナー」
- エ 講師 ファッションディレクター 中村 芳道
- オ 参加者 21人

#### (3) びんご産業支援コーディネーターへの協力

福山市が行っているびんご産業支援コーディネーター派遣業務の運営について協力した。

#### (4) 産学連携研究開発の促進

企業ニーズと大学シーズのマッチングサポートにより産学連携研究開発の促進を図った。また、福山大学生命工学部・工学部と連携し、産官学支援事業を推進した。（「ビジネス交流会：福山未来」の事務局業務）

##### ア 令和元年度福山大学研究成果発表会（主催：福山大学社会連携センター）

- (ア) 開催日 2019年（令和元年）6月26日（水）
- (イ) 場所 福山市ものづくり交流館
- (ウ) テーマ 明日への希望と未来創造人を育む教育・研究

##### イ 第1回 食と健康のライフサイエンス公開授業

- (ア) 開催日 2019年（令和元年）6月22日（土）

- (イ) 場 所 福山大学宮地茂記念館
- (ウ) テーマ 食で人を育てる

ウ 第2回 食と健康のライフサイエンス公開授業

- (ア) 開催日 2019年(令和元年)11月9日(土)
- (イ) 場 所 福山大学宮地茂記念館
- (ウ) テーマ 『食べたい・食べられない』～最後に臨むことは…～

エ ビジネス交流会：福山未来 産学連携セミナー

- (ア) 開催日 2019年(令和元年)11月16日(土)
- (イ) 場 所 福山市ものづくり交流館
- (ウ) テーマ
  - ・「『養殖による里海資源の高付加価値化』と『テッポウギスの今後について』」
  - ・「福山バラ酵母の研究から新たなパン種の開発と全国展開まで」

(5) 福山物産協会支援事業

福山物産協会の事務局として、福山市等と連携して「福山ばら祭2019」、岡崎城下家康公秋まつり商工フェア(岡崎市)、「ひろしま夢プラザ」などへ事業者の出展を支援した。

また、今年度は穴吹情報デザイン専門学校とランディングページデザイン・ネットショップ等のコラボ事業や日本食輸出支援プラットフォーム「ウマミル」の会員への紹介・説明を行った。

4 中小企業勤労者福祉共済事業

中小企業の勤労者に対し総合的な福祉事業を行い、勤労者の福祉の向上を図るとともに中小企業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に次の事業を実施した。

(1) 生活安定事業

慶弔共済保険金給付

給付の種類		件数
祝 金	結婚祝	21
	出産祝	52
	小・中学校入学(会員の子)	137
	還暦祝	48
	勤続10年	46
	勤続15年	64
	勤続20年	36
	勤続25年	35
	勤続30年	43
傷病休業保険金		38
重度障害保険金		1
死亡保険金		91
合 計		612



- (2) 余暇活動事業
- ア チケット等斡旋  
カーブ観戦チケット, 食事券, 図書カード, 映画観賞券等  
チケットの種類: 37種類 斡旋枚数: 6, 221枚
  - イ 宿泊施設の利用助成〔会員年度1泊3,000円〕  
助成件数: 559件
  - ウ レジャー施設・宿泊施設の周知  
割引料金で利用できる全福センター提携のレジャー施設・ホテル等の周知
- (3) 健康維持増進事業
- ア 健康診断等の受診助成〔会員年度1回2,500円〕  
助成件数: 1, 191件
  - イ 家庭常備薬の斡旋  
利用者数: 62事業所 137人
- (4) 自己啓発事業
- ア 生涯学習援助  
ユーキャン通信講座・NHK学園生涯学習通信講座の割引料金での受講を斡旋
  - イ 文化教養活動援助促進  
・福山市ものづくり交流館工房講座の参加費助成 助成者: 7人  
・パティシエのデザート教室  
(4/22, 5/21, 6/24, 8/23, 9/27, 10/23, 11/26, 1/16, 2/26)  
参加者: 81人
- (5) 老後生活安定事業
- ア 中小企業退職金共済制度の普及推進  
中小企業退職金共済制度のPRに努め, 制度の普及を図った。
  - イ 小規模企業共済制度の普及推進  
個人事業主, 会社役員などの退職金制度のPRに努め, 制度の普及を図った。
- (6) 加入促進事業
- ア 共済会ニュースの発行  
会員に対し共済会の活動状況の報告やイベントの案内などのため「ふくふく共済ニュース」を発行した。  
年間4回発行(各3, 100部)
  - イ 1会員1事業所紹介活動 [入退会状況表 別紙2]
- (7) 利用契約施設事業
- スポーツ施設斡旋  
斡旋施設: スポーツクラブルネサンス福山春日・多治米  
延利用者数: 299人
- 5 施設運営事業
- 地場産業振興と地域産業活性化のため貸館などを行い, 円滑な管理運営に努めた。
- (1) 貸館運営

ア	年間利用件数	1, 221件
イ	年間利用人数	47, 702人
	年間使用状況	20, 622, 290円

〔会場使用状況 別紙3〕

(2) 常設展示場・物産館運営

ア	常設展示場 出展企業	8社
イ	物産館 出展企業	5社
	年間販売状況	64, 932円

〔物産館販売状況 別紙4〕

(3) 施設改修

ア センター3階通路壁のリニューアル

貸借対照表  
令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	628,751	366,214	262,537
普通預金	41,559,549	45,479,185	△ 3,919,636
未収入金	4,000,616	4,181,510	△ 180,894
仮払金	574,430	165,726	408,704
流動資産合計	46,763,346	50,192,635	△ 3,429,289
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	62,572,170	62,572,170	0
建物	152,377,843	167,817,008	△ 15,439,165
什器備品	8	8	0
定期預金	14,840,000	14,840,000	0
基本財産合計	229,790,021	245,229,186	△ 15,439,165
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,041,598	4,135,598	906,000
施設整備等引当資産	1,500,000	1,500,000	0
特定資産合計	6,541,598	5,635,598	906,000
(3) その他固定資産			
建物	1,895,400	1,944,000	△ 48,600
建物附属設備	4,091,807	4,907,577	△ 815,770
構築物	47,139	70,776	△ 23,637
什器備品	93,164	205,690	△ 112,526
出資金	600,000	600,000	0
その他固定資産合計	6,727,510	7,728,043	△ 1,000,533
固定資産合計	243,059,129	258,592,827	△ 15,533,698
資産合計	289,822,475	308,785,462	△ 18,962,987
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
買掛金	3,080	0	3,080
未払金	1,523,703	3,610,360	△ 2,086,657
前受金	1,549,750	1,112,100	437,650
預り金	602,107	2,212,242	△ 1,610,135
仮受金	0	130,200	△ 130,200
流動負債合計	3,678,640	7,064,902	△ 3,386,262
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,409,155	4,964,220	444,935
施設整備等引当金	1,500,000	1,500,000	0
固定負債合計	6,909,155	6,464,220	444,935
負債合計	10,587,795	13,529,122	△ 2,941,327
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	92,270,275	100,115,633	△ 7,845,358
指定正味財産合計	92,270,275	100,115,633	△ 7,845,358
(うち基本財産への充当額)	(92,270,275)	(100,115,633)	(△ 7,845,358)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	186,964,405	195,140,707	△ 8,176,302
(うち特定資産への充当額)	(137,519,746)	(145,113,553)	(△ 7,593,807)
正味財産合計	279,234,680	295,256,340	△ 16,021,660
負債及び正味財産合計	289,822,475	308,785,462	△ 18,962,987

正味財産増減計算書  
平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,257	1,257	0
基本財産運用益計	1,257	1,257	0
受取会費			
受取会費	22,645,600	23,613,600	△ 968,000
受取会費計	22,645,600	23,613,600	△ 968,000
事業収益			
事業収益	15,345,830	17,160,800	△ 1,814,970
販売事業収益	4,070	17,595	△ 13,525
使用料収益	20,812,290	20,622,525	189,765
事業収益計	36,162,190	37,800,920	△ 1,638,730
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金振替額	7,845,358	8,640,262	△ 794,904
市補助金	31,572,000	31,587,000	△ 15,000
市受託収入	0	61,219,946	△ 61,219,946
市指定管理料収入	33,819,365	33,406,853	412,512
受取補助金等計	73,236,723	134,854,061	△ 61,617,338
受取負担金			
受取負担金	637,500	1,331,000	△ 693,500
受取負担金計	637,500	1,331,000	△ 693,500
受取給付金			
受取給付金	6,277,500	7,515,000	△ 1,237,500
受取給付金計	6,277,500	7,515,000	△ 1,237,500
雑収益			
雑収益	1,448,173	992,059	456,114
雑収益計	1,448,173	992,059	456,114
経常収益計	140,408,943	206,107,897	△ 65,698,954
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	39,241,746	75,300,418	△ 36,058,672
臨時雇賃金	1,811,914	982,366	829,548
退職給付費用	732,491	327,600	404,891
福利厚生費	6,697,711	11,413,390	△ 4,715,679
旅費交通費	504,708	1,189,080	△ 684,372
通信運搬費	2,492,135	3,414,220	△ 922,085
建物減価償却費	15,449,545	17,057,759	△ 1,608,214
什器備品減価償却費	112,526	182,081	△ 69,555
什器備品費	26,830	159,136	△ 132,306
消耗品費	1,775,351	2,967,926	△ 1,192,575
修繕費	1,425,931	9,626,362	△ 8,200,431
印刷製本費	1,329,512	1,514,052	△ 184,540
燃料費	55,738	49,596	6,142
光熱水料費	3,918,639	4,074,470	△ 155,831
賃借料	2,244,824	3,193,826	△ 949,002
保険料	554,332	524,992	29,340
諸謝金	4,016,726	9,680,791	△ 5,664,065
租税公課	9,647,341	15,007,755	△ 5,360,414
支払負担金	91,000	118,560	△ 27,560
支払助成金	4,659,500	5,263,500	△ 604,000
委託費	7,758,488	13,217,758	△ 5,459,270
会議費	254,596	863,134	△ 608,538
資料購入費	79,882	411,909	△ 332,027
広告宣伝費	1,374,379	1,800,100	△ 425,721
諸会費	60,000	60,000	0
手数料	1,104,986	1,285,538	△ 180,552
会場整備費	655,770	476,280	179,490
会場借上料	100,000	150,000	△ 50,000
土地借上料	2,060,527	2,240,523	△ 179,996
イベント開催費	6,600	99,472	△ 92,872
報償費	10,000	38,000	△ 28,000
主催事業費	268,185	316,200	△ 48,015

正味財産増減計算書  
平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
利用補助費	19,335,966	21,658,797	△ 2,322,831
施設幹旋費	194,400	194,400	0
支払給付金	6,277,500	7,515,000	△ 1,237,500
共済掛金	8,310,740	8,688,635	△ 377,895
事業費計	144,640,519	221,063,626	△ 76,423,107
管理費			
給料手当	1,724,267	1,853,831	△ 129,564
臨時雇賃金	179,202	0	179,202
退職給付費用	72,444	63,041	9,403
福利厚生費	298,066	271,754	26,312
建物減価償却費	877,627	968,983	△ 91,356
修繕費	79,561	540,166	△ 460,605
光熱水料費	221,361	228,510	△ 7,149
保険料	17,778	17,778	0
租税公課	163,959	151,045	12,914
委託費	183,411	178,697	4,714
土地借上料	117,050	127,275	△ 10,225
雑費	10,000	0	10,000
管理費計	3,944,726	4,401,080	△ 456,354
経常費用計	148,585,245	225,464,706	△ 76,879,461
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,176,302	△ 19,356,809	11,180,507
当期経常増減額	△ 8,176,302	△ 19,356,809	11,180,507
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益			
施設整備引当金取崩額	0	600,000	△ 600,000
その他の経常外収益計	0	600,000	△ 600,000
経常外収益計	0	600,000	△ 600,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	600,000	△ 600,000
当期一般正味財産増減額	△ 8,176,302	△ 18,756,809	10,580,507
一般正味財産期首残高	195,140,707	213,897,516	△ 18,756,809
一般正味財産期末残高	186,964,405	195,140,707	△ 8,176,302
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	7,845,358	8,640,262	△ 794,904
当期指定正味財産増減額	△ 7,845,358	△ 8,640,262	794,904
指定正味財産期首残高	100,115,633	108,755,895	△ 8,640,262
指定正味財産期末残高	92,270,275	100,115,633	△ 7,845,358
III 正味財産期末残高	279,234,680	295,256,340	△ 16,021,660